

こどもとしゃかん 10・11月あかべえ展示コーナー

『魔法』

魔女、魔法使い、魔法のアイテム…ふしぎな魔法のお話

タイトル	著者名	出版社	出版年	
まほうつかいのノナばあさん	トミー・デ・パオラ/著 ゆあさ ふみえ/訳	ほるぷ出版	1979	E/マ
<p>イタリア・カラブリアの町に住む、まほうつかいのノナばあさんは心優しい人。困ったことがあると町の人みんな、ノナばあさんに助けを求めます。お手伝いにきているアンソニーがノナばあさんの壺からスパゲッティをだす呪文を知ったことから、町は大騒ぎに！</p>				
ロバのシルベスターとまほうの石	ウィリアム・スタング/作 せたていじ/訳	評論社	2006 新版	E/口
<p>石を集めるのが趣味のシルベスターはある雨の日、魔法の小石を手に入れました。石を持って願いを言うと、願い事がかないます。そこにライオンが現れて…。石にさわれなくなったシルベスター。どうになってしまうのでしょうか。</p>				
まほうのでんしレンジ	たかおか まりこ/原案 さいとうしのぶ/作・絵	ひかりのくに	2013	E/マ
<p>ある日、ぼくの家に荷物が届いた。ダンボールを開けると、ふしぎなでんしレンジが入ってた。パパが空っぽのお皿を入れて、「オムライスが食べたいな」と歌えばびっくり！ 「♪はらぺこりんりん」 さあ、何を食べたい？</p>				
にやにやのまほうのふろしき	わたり むつこ/作 どい かや/絵	ポプラ社	2000	F/ワ
<p>子ねこのにやにやは、5歳の誕生日にぼろぼろのふろしきをもらいました。それは家宝の『まほうのふろしき』で、ずっとずっと昔のじいちゃん、このふろしきで空を飛んでいたらいいんです。にやにやも空を飛べるかな。</p>				
さいごのまほう	中島 和子/作 秋里 信子/絵	金の星社	1999	F/ナ
<p>魔女は年を取ると魔法が使えなくなります。空を飛べなくなった魔女は、自分が魔女でなくなる日が近いことに気が付きました。「いまのうちに、なにか いいものに へんしんしなければ……。」 『すてきなまじよのものがたり』最初のお話。</p>				
魔法！魔法！魔法！ ダイアナ・ウィン・ジョーンズ短編集	ダイアナ・ウィン・ジョーンズ/ 作 野口絵美/訳 佐竹美保/絵	徳間書店	2007	933/ジ
<p>ぼろぼろのひじかけイス。ある日魔法の液をこぼしてしまってから、さあたいへん。「私はボスです」とイスがいきなりだし、いろいろ指図しはじめた！—『ぼろ椅子のボス』 『ハウルの動く城』の作者が描く18編の魔法のおはなし。</p>				
リューンノールの庭	松本祐子/作 佐竹美保/絵	小峰書店	2002	F/マ
<p>あこがれの児童文学作家水無月サナは叔母さんだった。叔母さんの家に招待された未散。お話に出てきたドラゴンのDD、〈魔女の花〉が咲く庭。不思議なことがいっぱい家で、ひと夏の修行がはじまります。</p>				
魔女図鑑 魔女になるための11のレッスン	マルカム・バード/作・絵 岡部史/訳	金の星社	1992	147/バ
<p>魔女の家ってどんな家？とってもおしゃれな魔女ファッション。魔女のおやつを作ってみよう。魔女による魔女になるための解説書です。ちょっとあやしい魔女の素敵な日常がこの1冊に。</p>				